

No. C 259 B

5117

# LA3201

## モノリシックリニア集積回路 テープレコーダ用プリアンプ

半導体ニュースNo.259A とさしかえてください。

### 特長

- ・カセットテープレコーダのイコライザアンプ用に設計されたICで ALC用のトランジスタが内蔵されている。
- ・パワーIC LA4100 シリーズと組み合わせての使用に最適である。

### 最大定格 / $T_a = 25^\circ\text{C}$

最大電源電圧	$V_{CC \text{ max}}$	9.5	V
アンプ部電源電流	$I_C \text{ max}$	10	mA (peak)
TRI コレクタ電流	$I_{C1} \text{ max}$	5	mA (peak)
許容消費電力	$P_d \text{ max}$	200	mW
動作周囲温度	$T_{opg}$	$-20 \sim +60$	$^\circ\text{C}$
保存周囲温度	$T_{stg}$	$-40 \sim +125$	$^\circ\text{C}$

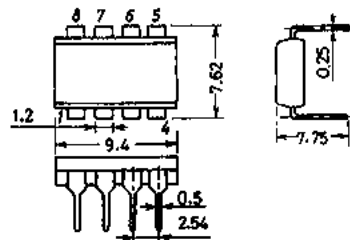
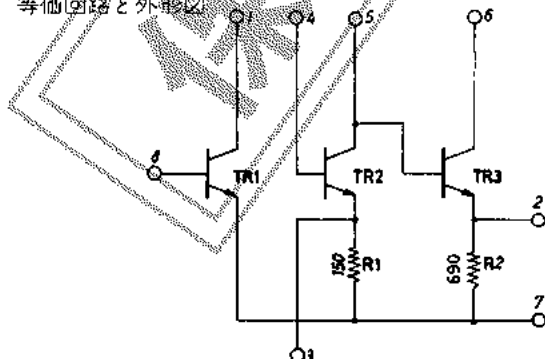
### 推奨動作条件 / $T_a = 25^\circ\text{C}$

推奨電源電圧	$V_{CC}$	5.5	V
負荷抵抗	$R_L$	10	$k\Omega$

### 動作特性 / $T_a = 25^\circ\text{C}, V_{CC} = 5.5\text{V}, f = 1\text{kHz}, R_L = 10k\Omega$ , 指定測定回路において。

			min	typ	max	単位
無信号電流	$I_{GCC}$	無信号時		1.1		mA
電圧利得	VG	開ループ	56	58		dB
		閉ループ, 指定回路	42	45	48	dB
出力電圧	$v_o$	THD = 5%	0.7	1.2		V
全帯域歪み率	THD	$v_o = 200\text{mV}$			1.0	%
入力抵抗	$r_i$		20			$k\Omega$
出力雑音電圧	$V_{NO}$	$R_L$ に head 使用, 電圧利得 75dB			10	$\mu\text{V}$
ALC リジェクション					9	dB

等価回路と外形図



単位: mm  
SANYO DIP-8

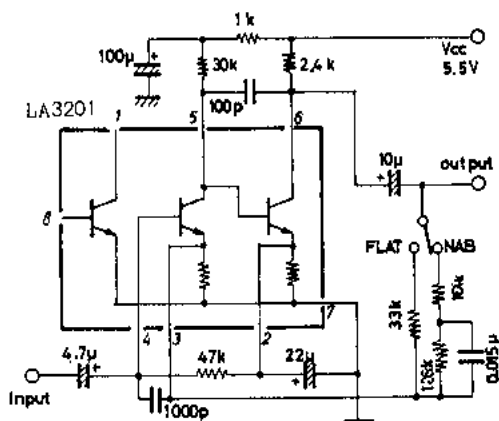
※ これらの仕様は、改良などのため予告なく変更することがあります。

〒370-06 群馬県大泉町坂田180

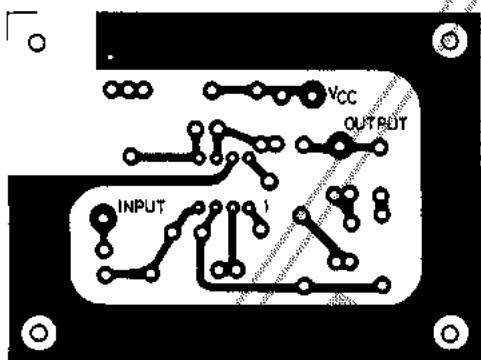
東京三洋電機(株)半導体事業部

TEL. 0276-63-2111(大代表)

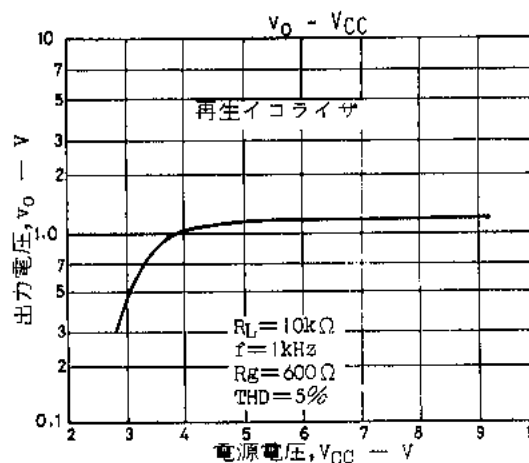
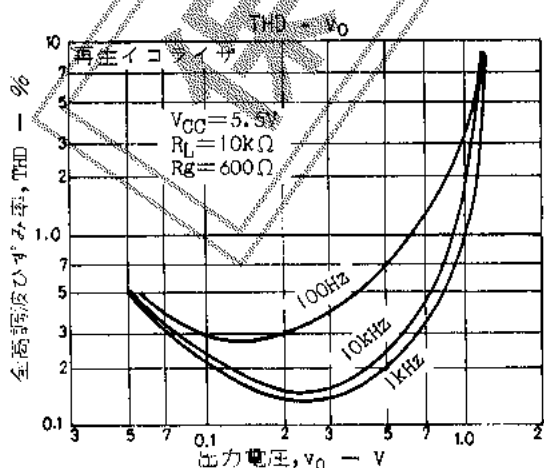
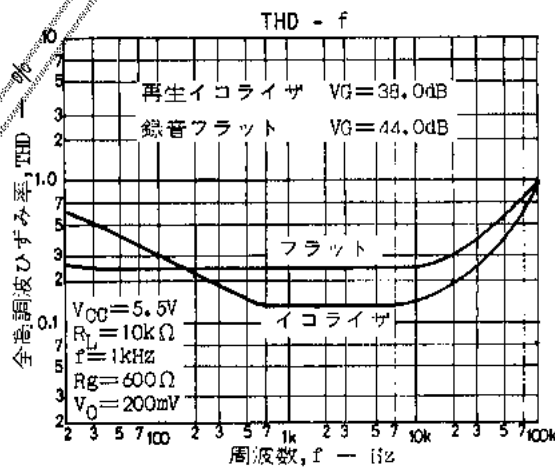
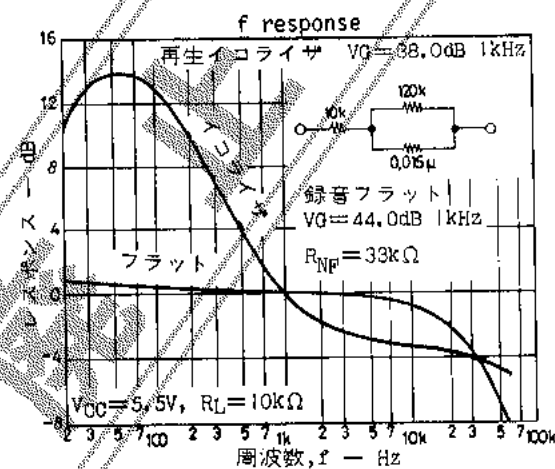
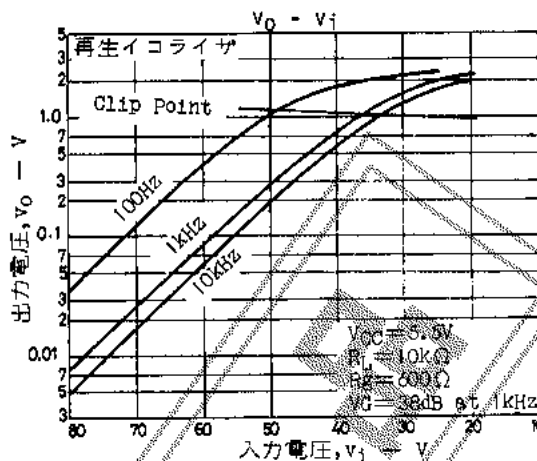
応用回路/テープレコーダ用プリアンプ



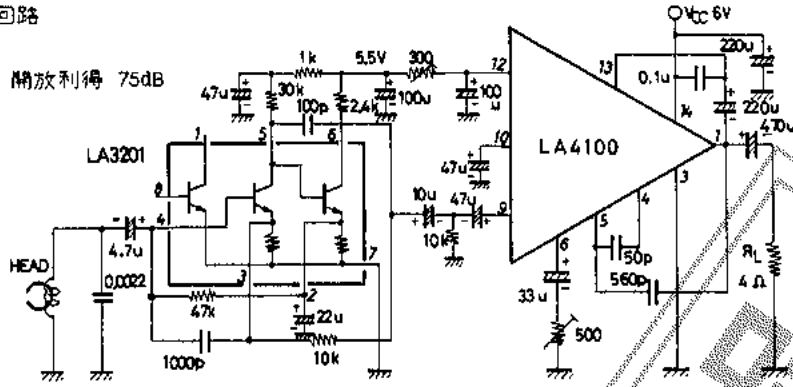
- ①, ⑧ピンのトランジスタは ALC 用。
  - ⑨プリント基板例を 次ページに示す。
- ALC については LA4100 シリーズの資料を参照。



(銅箔面)  
60x80mm  
応用回路のプリント基板例

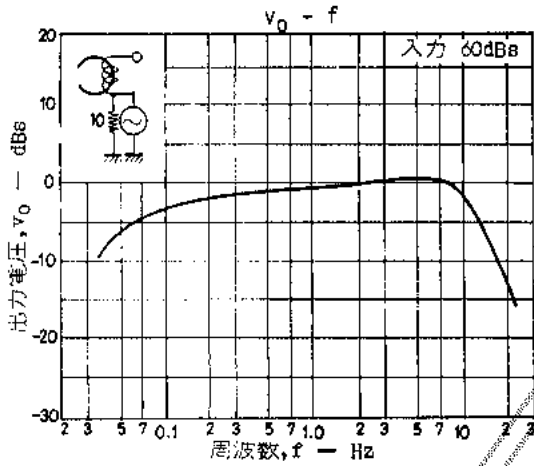


出力雑音電圧測定回路



開放利得 75dB

オーバーオール電圧利得 75dB  
 ヘッドのインピーダンス  $2k\Omega / 1kHz$



(注) LA3201 と LA4100 シリーズを使用した カセット式テープレコーダの設計は 技術資料No.42Aを 参照されたい。